七飯町
議会だより
No.235
令和８年11月
発行・七飯町議会
編集・七飯町議会広報広聴特別委員会

令和８年第３回定例会
・令和７年度決算について、一般会計、各特別会計及び公営企業会計について全員一致で認定。

令和８年第３回定例会は、９月７日に招集され、会期を９月２５日までの１９日間として開催されました。議案９件、諮問２件、同意１件、承認１件、報告４件、認定６件を審議しました。令和７年度一般会計、各特別会計及び公営企業会計は特別委員会に付託され、全て全員一致で認定となりました。

また、一般質問では８人の議員が質問に立ち、町政に対する理事者の考えを質したほか、議会からは常任委員会報告１件、特別委員会報告３件が提出されました。他に請願１件を民生文教常任委員会へ付託、国、関係機関へ要請する意見書４件を審議し、すべて原案どおり可決されました。

第３回定例会審議結果

審議結果　【第３回定例会】令和８年９月７日～９月２５日の審議結果は下記のとおりです。

◎＝全員一致で可決　○＝賛成多数で可決　●＝賛成少数で否決　×＝賛成なしで否決

区分		結果	番号	議件名等	継続審査・調査
議案等	人事	同意	同意第１６号	教育委員会委員の任命について	
	条例制定	◎	議案第２５号	七飯町学校給食費条例の制定について	民生文教常任委員会報告
	条例改正	◎	議案第４１号	七飯町副町長の定数を定める条例の一部改正について	
		◎	議案第４２号	七飯町表彰条例の一部改正について	
		◎	議案第４３号	公益的法人等への七飯町職員の派遣等に関する条例の一部改正について	
	補正予算	◎	議案第４５号	令和８年度七飯町一般会計補正予算（第５号）	
		◎	議案第４６号	令和８年度七飯町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	
		◎	議案第４７号	令和８年度七飯町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	
		◎	議案第４８号	令和８年度七飯町介護保険特別会計補正予算（第１号）	
		◎	議案第４９号	令和８年度七飯町水道事業会計補正予算（第２号）	
	諮問	可	諮問第 １ 号	人権擁護委員候補者の推薦について	
		可	諮問第 ２ 号	人権擁護委員候補者の推薦について	
	報告	報告済	報告第 ８ 号	町議会の委任による専決処分の報告について	
		報告済	報告第 ９ 号	令和７年度七飯町健全化判断比率について	
		報告済	報告第１０号	令和７年度七飯町水道事業資金不足比率について	
		報告済	報告第１１号	令和７年度七飯町下水道事業資金不足比率について	
	決算認定	認定	認定第 １ 号	令和７年度七飯町一般会計歳入歳出決算認定について	令和７年度決算審査特別委員会へ付託・報告
		認定	認定第 ２ 号	令和７年度七飯町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	
		認定	認定第 ３ 号	令和７年度七飯町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	
		認定	認定第 ４ 号	令和７年度七飯町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	
		認定	認定第 ５ 号	令和６年度七飯町水道事業会計決算認定について	
		認定	認定第 ６ 号	令和６年度七飯町下水道事業会計決算認定について	
	承認	承認	承認第 ５ 号	専決処分の承認を求めることについて	
	その他	◎	議案第４４号	財産の無償譲渡について	
	意見書等	◎	請願第 ２ 号	大中山小学校プールの安全管理体制の確立がない一般開放を行わないことを求める請願書	民生文教常任委員会へ付託
		◎	発議案第８号	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書	
		◎	発議案第９号	軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書	
		◎	発議案第10号	「防災庁」発足を見据えた地方自治体との連携強化および防災体制の抜本的強化を求める意見書	
		◎	発議案第11号	備蓄米水準の早期回復を求め、生食用ジャガイモの輸入解禁を行わないことを求める意見書	
その他		報告済		常任委員会報告（総務経済常任委員会）	
		報告済		各特別委員会報告（町財政及び事業の執行に関する調査特別委員会、七飯町社会教育施設整備・大中山中学校整備等に関する調査特別委員会）	
		報告済		出納検査報告	
		承認		議員の派遣について	
		許可		閉会中の継続調査の申出について	
		承認		閉会中の委員会活動の承認について	

令和８年第３回定例会
審議して決まったこと

条例制定

◆七飯町学校給食費条例の制定について
令和９年４月から公会計に移行するため必要な事項を定める条例を制定。
〔令和９年４月１日から施行〕

条例改正

◆七飯町副町長の定数を定める条例の一部改正について
令和９年３月31日までの間、副町長を置かないことができる特例措置を附則に加える改正。〔公布の日から施行〕

◆七飯町表彰条例の一部改正について
表彰者選考委員会について、委員長である副町長の欠員時における根拠規定を整備するとともに、委員長の職務代理者を表彰事務の所管課長である総務課長と明記する。
〔公布の日から施行〕

◆公益的法人等への七飯町職員の派遣等に関する条例の一部改正について
派遣先団体であった七飯町森林組合が令和８年６月１日をもって、はこだて広域森林組合と合併したことから、条例の一部を改正。
〔公布の日から施行〕

補正予算

◆七飯町一般会計補正予算（第５号）
補正額：１億４百216千円
町長公用車購入費、水泳学習支援実証事業委託料等を減額補正し、対外競技等参加費補助金、大川コミュニティセンター照明設備改修工事等を増額補正。

◆七飯町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）　補正額：３千万円

◆七飯町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）　補正額：２百099千円

◆七飯町介護保険特別会計補正予算（第１号）　補正額：８千８百405千円

◆七飯町水道事業会計補正予算（第２号）　収入補正額：▲２千372千円

同意

◆教育委員会委員の任命について
加屋本旬氏が令和８年９月30日に任期満了となることから、新たに川野真一氏を教育委員会委員に任命することに同意。

諮問

◆人権擁護委員候補者の推薦について
人権擁護委員・菅沼由美氏、林秀法氏が任期満了になることから、引き続き2名を推薦。

報告

◆町議会の委任による専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）
令和８年５月５日、鳴川住宅生協子供遊園地においてブランコの梁が落下し相手方が骨折した事故において治療が完了したことから次のとおり示談した。
損害賠償の額：11万６千505円

◆令和７年度七飯町健全化判断比率
実質公債費比率は6.4％で前年比0.6ポイント減少し改善している。早期健全化基準の25.0％と比較してもこれを下回っている。将来負担比率は13.1％で前年比10.9ポイント増加しているものの、早期健全化基準の350.0％と比較するとこれを下回っている。なお、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は黒字のため算定されていない。

◆令和７年度七飯町水道事業資金不足比率

◆令和７年度七飯町下水道事業資金不足比率
いずれも資金不足が生じていないため算定されていない。

決算

令和７年度一般会計、各特別会計及び公営企業会計決算は令和７年度決算審査特別委員会に審査を付託し、委員会からは、全ての会計について認定と報告され、本会議の採決においても、全ての会計において全員一致で認定となった。

その他

◆財産の無償譲渡について
渡島養護老人ホーム好日園の建物を無償譲渡する。
相手方：社会福祉法人ななえ福祉会
譲渡する日：令和９年４月１日

◆議員の派遣について

◆閉会中の継続調査の申し出について

◆閉会中の委員会活動の承認について

請願

◆大中山小学校プールの安全管理体制の確立がない一般開放を行わないことを求める請願書
慎重を期すため民生文教常任委員会へ付託し、閉会中の継続審査とした。

承認

◆専決処分の承認を求めることについて（七飯町一般会計補正予算（第６号））　補正額：２百091千円
学校給食センター電気設備の故障に伴う修繕費として。

発議案（意見書）

◆次の４件の意見書について可決
◎国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書
◎軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書
◎「防災庁」発足を見据えた地方自治体との連携強化および防災体制の抜本的強化を求める意見書
◎備蓄米水準の早期回復を求め、生食用ジャガイモの輸入解禁を行わないことを求める意見書

七飯町議会ホームページ
七飯町議会YouTubeチャンネル

各委員会の活動報告　※各委員会からの報告書を抜粋して掲載しています

総務財政常任委員会　所管事務調査

【峠下４号線改良舗装工事（社会資本整備総合交付金事業）について】

現地調査を行った結果、安全衛生対策も含めて、適正に工事が行われていることを確認した。また今後は、近年多発する豪雨災害の被害拡大防止に繋がるよう、道路排水機能等を十分に確保した工事施工を行い、自然災害に強い道路改良整備を望む。

【道路及び河川の整備状況について】

緊急自然災害防止対策事業債は、令和元年度の創設後、２度の事業期間延長を経て、現在では令和８年度から令和１２年度までの５年間、事業期間が延長されたことから、今後５年間どのような形で整備を進めていくのか、財政課を含め、庁舎内全体で総合的に判断の上、計画することを望み、今後も継続して有利な国の起債事業や交付金事業を活用し、健全な町財政運営に寄与することを念頭に置いた各種事業の推進を望む。

報告書全文は町ＨＰへ

七飯町社会教育施設整備（体育館・図書館・プール）・大中山中学校整備等に関する調査特別委員会（最終報告書）

耐震基準を満たしていない体育館の建替を第一に考え協議を重ねて来たところであるが、令和８年８月１７日に開催した委員会において町長より、クリーンおしまに対する負担金やごみ処理費用の目途が付くまで体育館建設は当面の間「凍結」すると報告があり、町財政の現状を鑑みた結果、やむを得ないと判断するものの、関係団体、住民等へ丁寧な説明会を開催して頂きたい。大中山中学校の整備に関しては、国の交付金や有利な起債を活用し、早急に教室のエアコン整備及び懸案事項であったトイレ改修を最優先に予算措置しており、今後も順次改修工事を行う予定である。

報告書全文（町財政特別委員会に関する報告書含む）

町財政及び事業の執行に関する調査特別委員会報告書

令和８年４月２９日に発生した渡島廃棄物処理広域連合ごみ処理施設「クリーンおしま」火災爆発事故により、町財政に多大な影響が出ている。委員会としては、火災爆発が発生した原因究明を渡島廃棄物処理広域連合に意見するとともに、速やかに町民に直接詳細を説明することが町長としての責務であると認識している。よって早急に住民説明会を開催し、町民に詳細説明することを強く申し入れる。また、人口減少率が管内で最低である要因は子育て支援策の充実の成果と委員会としては捉えていることから、重点施策として①学校給食費②保育園副食費③１８歳までの医療費、以上３事業の無償化を継続することを強く望む。

民生文教常任委員会 付託事件：議案第25号　七飯町学校給食費条例の制定について

七飯町学校給食費条例の制定については、令和９年４月から公会計に移行するため必要な事項を定める条例を制定するものであり、このことを踏まえ採決の結果、出席委員の全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

報告書全文は町ＨＰへ

令和7年度決算審査特別委員会：令和7年度七飯町一般会計等の歳入歳出決算を審査

令和７年度決算審査特別委員会に付託された令和７年度一般会計、各特別会計及び公営企業会計の決算審査のため委員会を開催した。一般会計については、実質収支額が黒字であることから、適正に歳入が確保され、歳出も適正に執行されているものと判断し、全員一致で認定すべきものと決定したが、委員会として以下の４項目において十分留意するよう望む。

①歳入面、交付税措置等の取組に関しては議会と協力し、国・道へより一層の陳情要望活動を行い財源確保に努めること。②藤城小学校のグラウンド擁壁補修工法について、他の工法へ変更した場合には、設計費約４１３万円が無駄になる可能性もあり、これは事前に協議調整をしっかりと行っていれば防げたことであることから、今後の町政執行においてはより慎重な行政運営をすること。③いじめの発生が確認されていたがいじめ問題対策連絡協議会等が開催されなかったのは対応として不十分である。さらにスクールロイヤー制度の本来の活用がなされていない状況も改善する必要があり、教育現場が活用しやすい環境整備をすること。④アップル温泉については、開館時間、定休日、職員配置、料金等の見直しを今後行うことにより赤字縮減を見込んでいるが、具体的な数値目標をもって改善に取り組むこと。

また、各特別会計及び公営企業会計については全員一致で認定すべきものと決定した。

報告書全文は町ＨＰへ

一般質問

一般質問とは？

議員が町の行財政全般にわたって町に疑問点を質し、所信の表明を求めるものです。ＹｏｕＴｕｂｅチャンネルでは個人ごとの質問を見ることができます。

質問議員８人　質問項目12問

一般質問の原稿は、質問者本人が質問と答弁を要約して作成しています。
なお、詳細な質疑や答弁についてはＹｏｕＴｕｂｅチャンネルや会議録をご覧ください。

質問項目はこちら

七飯町が発信する観光振興策は

田村　敏郎　議員

Q 町の観光に対する主体的な売り込みの核が見えない、歴史や食の魅力を町外へどう発信していくのか。

A 西洋農業発祥の歴史が育んだ多彩で高品質な食と豊かな自然の融合が核となる。単なる産品紹介にとどまらず、生産者のこだわりや歴史的な背景にストーリー性を持たせ、道の駅などの拠点と掛け合わせた動線づくりを進めるとともに、公式ＳＮＳを活用し、滞在時間の延長や周遊、消費拡大へ繋げていく。

その他の質問「ななえ町のふるさと教育について」

動画で確認

町内における廃棄物の受け入れ対応について

江口　勝幸　議員

Q 近年、放置ゴミや不法投棄等を含むゴミ問題は喫緊の課題とされている中、町内の各家庭や事業所において発生したゴミ、又は廃棄物の最終処分場で持ち込まれた処理困難物に関しての対応、住民からの相談対応と分別等の周知、広域連携や専門業者との連携強化についてどのような活動をしているのか。

A 町内に受け入れ業者がいない処理困難物に関し、住民からの相談は個別に説明対応し案内チラシの配布、ホームページ等にて情報発信し周知していく。その他、関係機関と連携、情報共有し迅速かつ安全な対応をしていきたい。

動画で確認

生ごみの減量とコンポストの普及について

稲垣　明美　議員

Q 4月29日に起きたクリーンおしまの火災事故をうけ、ごみの減量、コンポストの活用について伺いたい。

A 燃やせるごみを燃やせない事が一番の課題である。生ごみの分別にコンポストが有効な手段と考えているので、コンポストの取り扱いの方法、助成制度を有効に活用してもらい、ごみの減量化に努めていきたい。

２年間可燃ごみを焼却できない状況や、札幌方面に運搬しなければならない事を、町民に周知していかなければならない。今の状況を分かってもらえるよう、速やかに住民説明会を準備する。

動画で確認

町有地の広場で起きたブランコ破損事故後の対応と今後について

川村　主税　議員

Q 今後、このような事故が起きないためにもちびっこ広場以外の中学校、小学校、保育園での遊具も含め、町として指導等をどのように考えているか。

A これまでちびっこ広場等については、地域において遊具、草刈りなどの管理を行っておりましたが、老朽化により、このような事故が起きてしまいました。今後は七飯町が責任をもって遊具の管理をすべて行ってまいります。

その他の質問「確定申告での事務処理の現状とe-Tax推進の取組みについて」ほか

動画で確認

七飯町の奨学金制度の改善を

上野　武彦　議員

Q 北斗市の奨学金は、自宅外の通学で貸付金が七飯町の２倍を超えているケースもある。増額支援する考えはないか。また、七飯町の発展や、定住人口の増加、地域産業の労働力の確保などを目的に町内在住で、町内の企業などに勤務する場合、奨学金の返済を減額し、町が負担する制度も実施している。制度の周知を図るべきではないか。

A 国立大学の入学金や授業料が据え置かれている。それらが、値上がりとなった場合には検討したい。又、町内の企業などに勤め、減額助成を受けている町民は年々増えている。

その他の質問「自衛隊への個人情報提供に関して」

動画で確認

次期学習指導要領を見据えた、今後の小学校教育の推進と学校支援について

楢山　明央　議員

Q 今後の小学校教育と学校支援について、以下３点を質問。①客観的課題を把握するため中１対象の小学校評価を実施すべきでは。②教育現場を支えるため学習・特別支援員の配置数（21名）の維持を。③児童が作成した地域ＰＲポスター等の成果物を保護者や地域へ周知・活用すべきでは。

A ①中１への意見聴取は良い視点であり校長会等と協議・検討する。②現場の要望を精査し必要な人員の確保に努める。③条件等を整理し、児童の成果物発信に努め、愛着を育む教育を進める。

動画で確認

人口減少社会における「選ばれる町・七飯町」のまちづくりについて

タケ　聡美　議員

Q 子育て世代に選ばれる町として、七飯町の強みや独自性、産後ケア事業について伺いたい。

A 町では18歳までの医療費無償化や保育園から小中学校までの給食無償化を実施。保育所等の主食を含めた完全給食は七飯町独自。副食費については交付金で行っており、来年度以降の継続を検討中。産後ケア事業は、宿泊してケアを受ける短期入所型のみ実施しているが、今後はニーズ調査を行い、通所型や居宅訪問型を含めた産後ケアの充実、電子申請を検討していく。

動画で確認

町内の湧水利用について

平松　俊一　議員

Q 七飯町は「美味しい湧水」のある町としても知られ、特に中島水源の利用者が多かったが、諸事情で閉鎖をした。災害等の影響で町水道の水源が停止した場合に町内各所にある湧水を利用できる様管理運営の手段を検討する考えはないか。

A 町水道事業で管理している17ヶ所の水源全てが同時に停止することは考えにくく、断水時の応急給水は可搬型給水タンク等で対応するほか、大規模な場合は自衛隊等へ応援要請するため、現段階では考えていない。

その他の質問「七飯町の幸福度を上げること」について質問した。

動画で確認

ＳＮＳ公式アカウント開設のお知らせ

七飯町議会では、Facebook及びInstagramに公式アカウントを開設しております。

各委員会の開催状況などを議員自らアップしていますので、ぜひフォローしていただければと思います。

七飯町議会 Facebook アカウント

七飯町議会 Instagram アカウント